

『ピンチはチャンス！』

お疲れ様です。早いものでコロナ騒動が始まってから半年が経ちました。未だ収束の見込みがたっておらず、8月末で倒産となる会社も日本全国で500社近くにはのぼっています。この一年は間違いなく全世界で一生語り継がれる空白の一年間になると思います。

そんな最中にある中で、日頃店舗を支えてくれているアルバイトメンバー、パートの皆様、そして何より全てのコントロールをしてくれている社員の皆様には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。Cocorodiningを支えてくれてありがとう！

今年の夏は社員旅行も行うことができませんでした。全スタッフが集まり、皆でお酒を酌み交わし、皆で遊ぶ。全員の笑った顔を見ながら直接スキンシップのとれる社員旅行は僕にとってもとても大切なものです。アルバイトメンバーの何名かが「今年は旅行ないんですか？ 行きたかったです。」と言ってくれているのを聞いたとき、改めて行えないことを残念に思いました。そして、更に強く思ったことは今の状況を一刻も早く切り抜け、来年コロナが収束していれば必ずめっちゃめっちゃ楽しい社員旅行に行ってみよう！ということです。

その為に今何をやるべきか！決めました！

新店をオープンします！それも2ヶ月連続で2店舗です。

スケジュールは多少ずれ込むかもしれませんが、まずは9月の最終週JR総武線の本八幡駅前に「つけ麺 一番」をオープンします。そして10月の中旬から下旬にかけて新小岩駅前にホルモン焼き屋「ときわ亭 新小岩店」をオープンすることを決めました。

こんな大変な最中に新規オープン。更に2店舗立て続けなんて！と知り合いどころか業者さんに言われました。しかし、逆です！こんなチャンスは今しかないんです！

倒産件数が多いということは空き店舗がでるということです。しかも普段ならでないような好立地の店舗が借りられます。そして、現在タウンワーク等で募集を始めましたが、応募の数もコロナ前とは比較にならない数の応募があります。

僕たち飲食店は今世の中のどの人からみても厳しい業種だと見られています。確かにそうかもしれませんが、今もっともやっってはならないことは歩

みをとめること だと思うのです。

幸い、僕たちがやっているお店は皆の努力の甲斐もあり、こんなコロナ禍においてもなんとか成果がだせることが分かっています。

新店舗の明かりは街を明るく照らします。街に雇用も生みだします。それが更に美味しく、人気のお店になれば更にです。まさに今Cocoro diningの理念である「人のためになるつよくやさしい会社を造る」が実行できることではないでしょうか。

その可能性がこの既存店は元よりこの新店2店舗にはあります。

どの時代もそうです。ピンチの後にはチャンスが来るのです！表裏一体のものなのです。あとはどうチャンスを掴むかです！ そのためにまず絶対的に必要なのがスピード感です。 スピードに勝るチャンスを掴む方法はない！と言ってもいいほどです。

2020年後半戦、これから来るであろうチャンスにアンテナを張り、しっかりとチャンスを掴み取り、コロナ前よりも更に強くなった姿で2021年を迎え、今年いけなかった社員旅行にもいけるよう頑張っていきたいと思います。

そのために、皆！更なる協力をよろしくお願いします！

2020. 9. 1 松岡 保浩